

月次報告書（2007年9月分）

フィッシング情報届出状況

2007年10月20日

目次

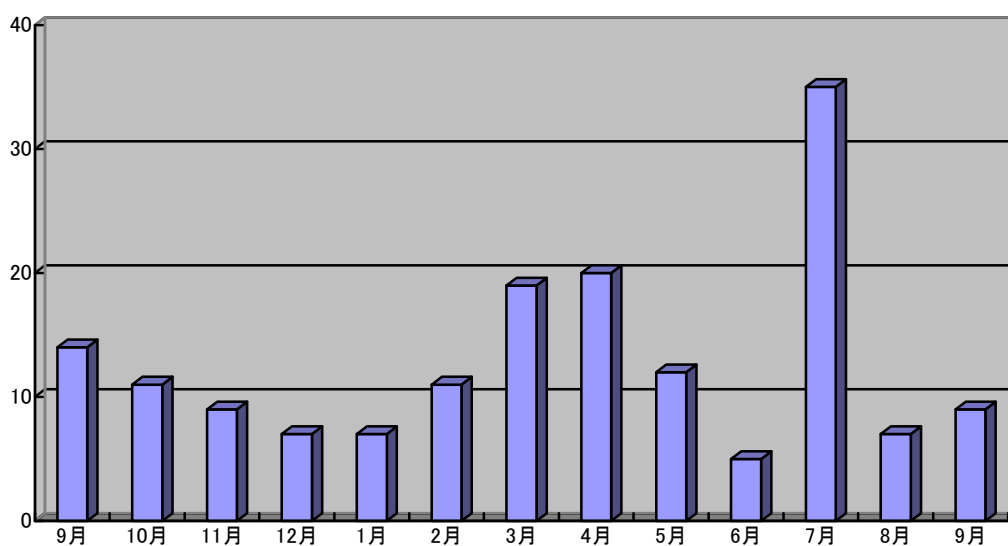
1.	フィッシング情報届出状況	2
1.2.	業種別の状況	5
1.3.	フィッシングサイトのホスト国	6
1.4.	フィッシングメールの動向	6
1.5.	フィッシングサイトの動向	7
1.6.	フィッシング関連の不正プログラム情報	7
1.7.	その他の動向	7
1.8.	総括	7

1. フィッシング情報届出状況

1.1. フィッシング情報届出状況

- ・ フィッシング情報の届出件数： 9件

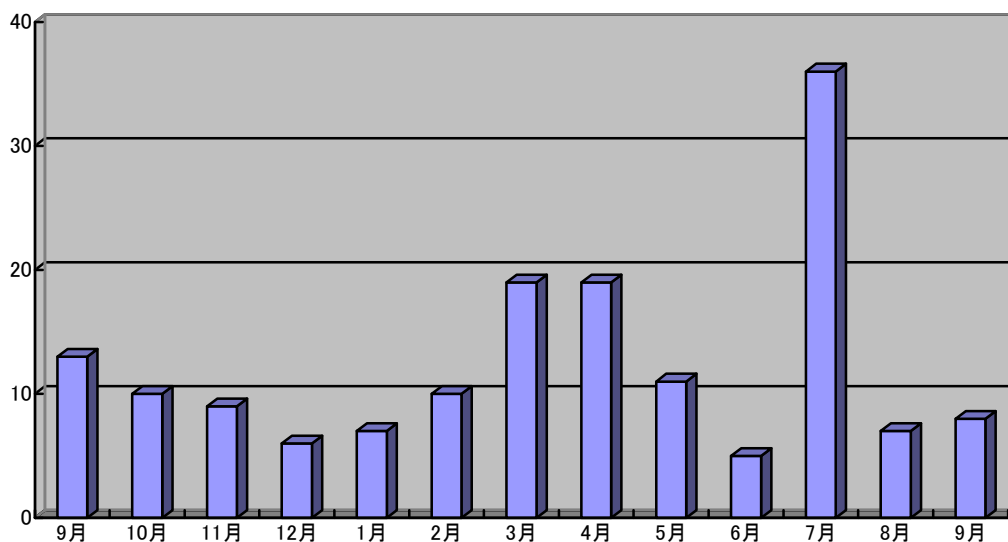
2007年9月度に報告されたフィッシング情報は9件で、前月度よりも2件増加しました。



フィッシング情報の届出件数(2006年9月～2007年9月)

・ フィッシングメールの件数： 8件

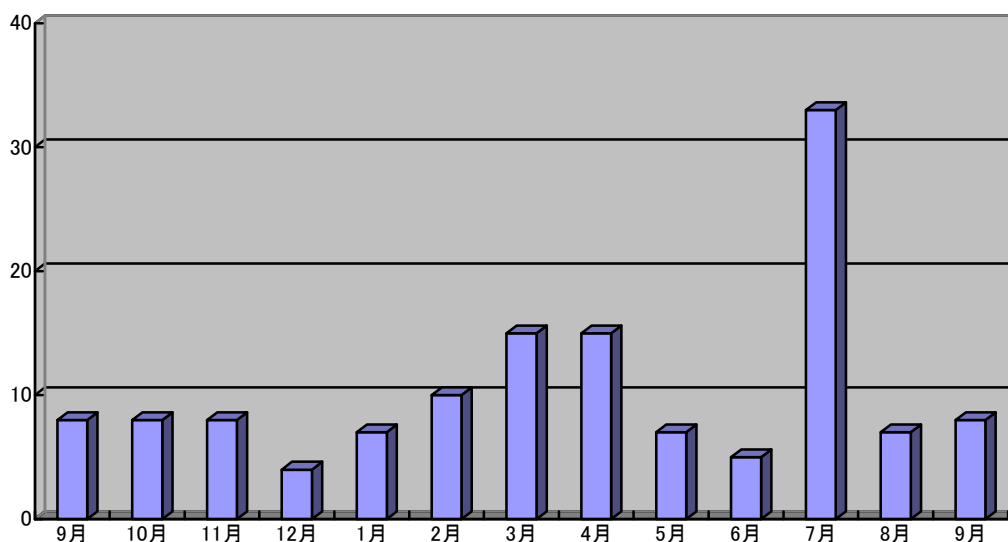
2007年9月度に報告されたフィッシングメールは8件で、前月度よりも1件増加しました。



フィッシングメールの件数(2006年9月～2007年9月)

・ フィッシングサイトの件数： 8件

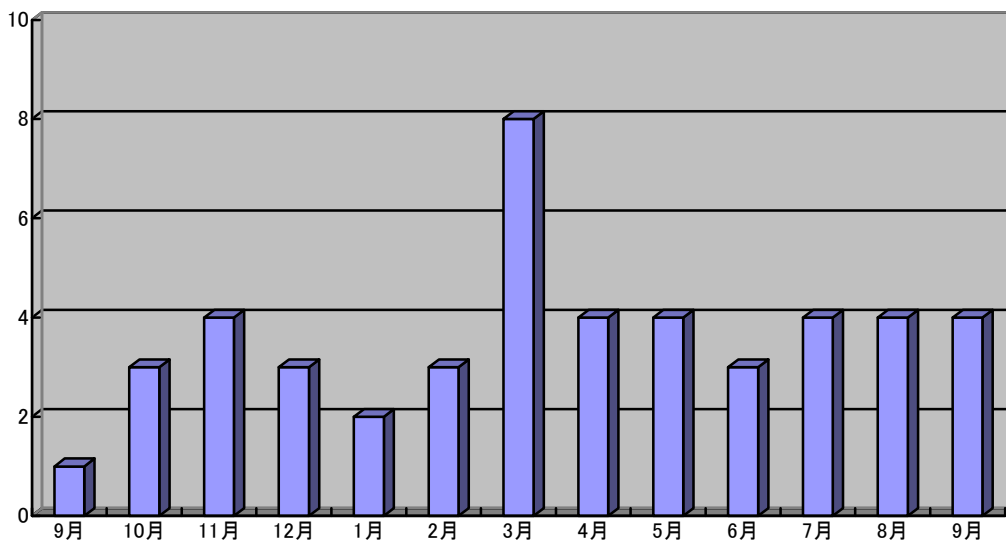
2007年9月度に報告されたフィッシングサイトは8件で、前月度よりも1件増加しました。



フィッシングサイトの件数(2006年9月～2007年9月)

- ・ フィッシングによりブランド名を悪用された企業の件数： 4 件

2007 年 9 月度にブランド名を悪用された企業の件数は、前月度と同じ 4 件でした。

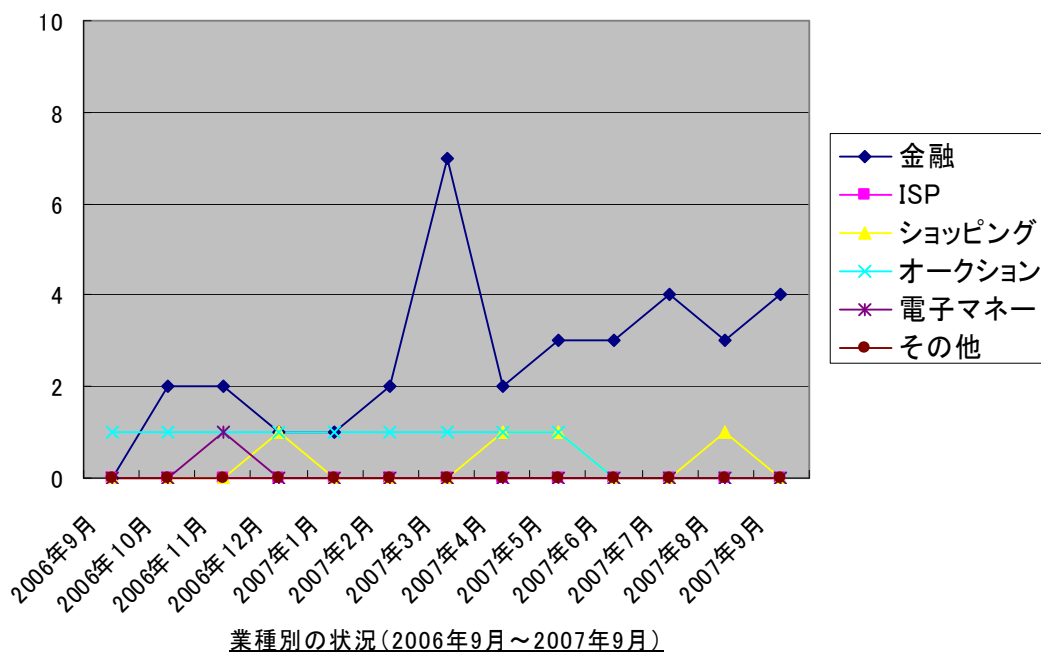


フィッシングによりブランド名を悪用された企業の件数(2006年9月～2007年9月)

- ・ もっともフィッシングに利用されるWEBサイトが多かった国： 日本、アメリカ (各 3 件)

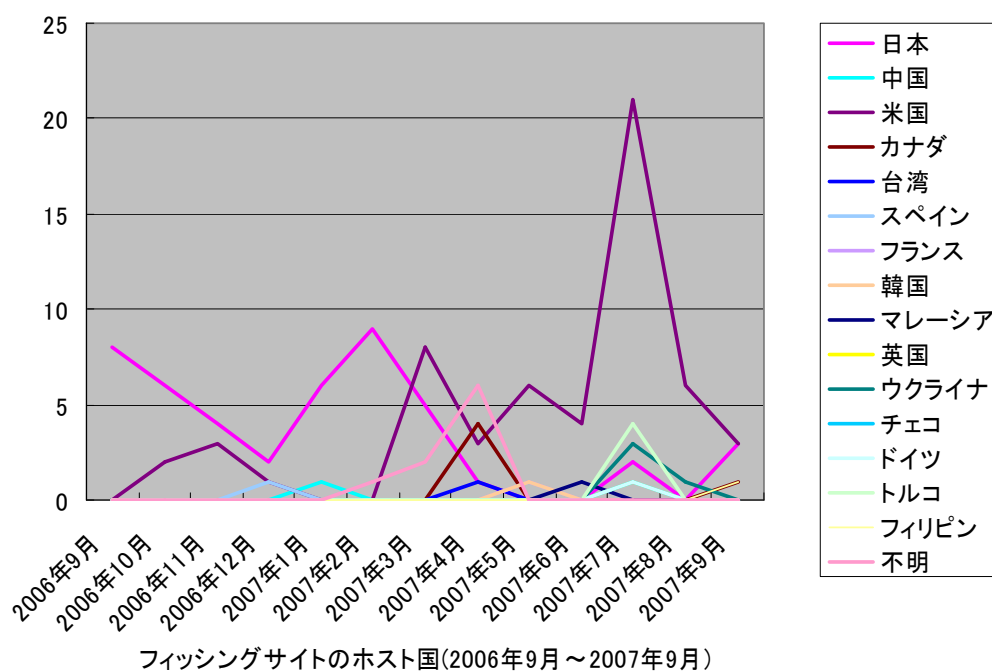
1.2. 業種別の状況

2007年9月度に標的となった業種は、金融が4件でした。



1.3. フィッシングサイトのホスト国

2007年9月度に報告されたフィッシングサイトは、日本、アメリカでそれぞれ3件、フィリピン、カナダでそれぞれ1件ホスティングされていました。



1.4. フィッシングメールの動向

9月度は、イーバンク銀行をかたるフィッシングメールに関する報告が寄せられました。同メールは、「イーバンク銀行からのお知らせ[ご本人確認のお願い]」という件名で送られてくるテキストメールで、「イーバンク口座による被害が確認されているため口座状況の確認を行ってください」として、ログイン情報を盗み出す偽サイトに誘導しようとしています。メールに記載されたURLは本物のサイトのURLとは明らかに異なっています。

そのほか、貸します詐欺メールが6通報告されました。キャッシング融資メールの報告はこれで7カ月連続となりましたが、キャッシングサービスを宣伝してWebサイトに誘導する手口に大きな変化はありません。

1.5. フィッシングサイトの動向

インターネット専門銀行「イーバンク銀行」をかたるフィッシングサイトが確認されました。ユーザ ID・ログインパスワード・暗証番号等を盗み出そうとします。正規サイトのログインページの URL は「https:」から始まり、一般的なブラウザではステータスバー上に鍵マークが表示されますが、偽サイトの URL は「http:」から始まり、鍵マークも表示されません。さらに、同行のログイン画面には暗証番号を入力するものではありませんが、偽サイトではそれを入力するフィールドが用意されています。偽サイトは日本国内のサーバでホスティングされていました。

1.6. フィッシング関連の不正プログラム情報

特にありません。

1.7. その他の動向

特にありません。

1.8. 総括

今回初めて、インターネット専門銀行「イーバンク銀行」をかたるフィッシングに関する報告がありました。日本の金融機関を標的にした日本語によるフィッシングということで、その影響の大きさが懸念されます。この一連の攻撃は8月の中旬から始まっており、偽サイトが閉鎖される度に新しいサイトが立ち上げられ、繰り返し攻撃が行われている模様です。同行のサイトでは、ID・PW・暗証番号を同時にまたは直接入力するサイトをメールで送信することはないとして、ID・PW・暗証番号を入力しないよう注意を呼び掛けています。